

平成24年度 実施メニュー実施結果表

No. 25、26

(当初計画：No. 25、26)

東北森林管理局

取組名	民有林と国有林が連携した森林の共同施業の推進（拡充）
流域名	大槌・気仙川流域
重点事項番号	①-13、②-22
実施箇所及び実施日	岩手県釜石市橋野町 橋野第二国有林、岩手県釜石市鈴子町 新日本製鐵(株)釜石製鐵所構内（平成24年7月25日(水)）
取組の背景及び必要性	「森林・林業再生プラン」の実現に向けた取組を推進する目的で、当署と釜石市、釜石地方森林組合の三者により釜石市初神上台地域森林共同施業団地の設定に関する協定を平成24年3月に締結した。今年度からこの協定に基づいて路網整備や森林整備を推進していくこととしており、併せて林地残材の木質バイオマスへの有効利用等について、関係者を一同に会しての現地検討会を開催し情報交換を行い、共通の認識を持つことが重要である。
取組の内容	<p>【平成24年度の取組内容】</p> <p>当日は、岩手県、市等の行政担当者、森林組合、林業事森林管理局署職員など42名が参加し、低コストで壊れにくい道づくりとして、作設中の森林作業道でルート選定に当たっての留意事項、土質の影響や盛り土法面の保護、排水処理等について意見交換を行った。また、路網整備により利用間伐が進めば、東日本大震災の復興対策として必要とされる木材の安定供給、再生可能エネルギーとして林地残材の木質バイオマスへの有効利用など、地域づくりへの貢献に寄与することができる。</p> <p>当日の午後は、新日鐵(株)釜石製鐵所において、これまでは林地残材として林内に放置されていた未利用資源を、木質バイオマスとして石炭と混焼して発電する施設の稼働状況を見学し、川上から川下まで連携して地域の森林資源を有効利用するためのシステムづくりが、今後さらに求められていることを確認した。</p>
国有林担当部局・役割	三陸中部森林管理署、東北森林管理局、同青森事務所 現地検討会の企画、実行、講師、協定相手方への協力
連携協働相手先・役割	釜石市、釜石地方森林組合 路網の相互利用による森林整備等の推進
取組の結果、反響、今後の課題等	当署管内では、共同施業団地化の協定は1カ所であるが、民有林と連携した森林整備等を進めていくためには、関係機関との情報共有を密にし、さらなる団地化設定に向けた取組が必要。
PRの実施状況及びその期待する効果	PR：プレスリリース、署HPへの掲載 効果：現地検討会の様子が詳しく新聞報道された。（1社）

【参考資料】

取組名 民有林と国有林が連携した森林の共同施業の推進（拡充）

○森林共同施業団地パンフ



○森林作業道の作設状況



○意見交換の様子



○未利用資源のストックヤード (新日鐵(株)釜石製鐵所)



○チップの保管状況



平成24年度 実施メニュー実施結果表

No. 27 (当初計画: No. 28)

東北森林管理局

取組名	「遊々の森」を活用した森林環境教育の支援(継続)
流域名	大槌・気仙川流域
重点事項番号	⑥-61
実施箇所及び実施日	岩手県大船渡市立末 ^{まつさき} 崎中学校 (平成24年6月5日(火)) 岩手県大船渡市末崎山国有林 (平成24年6月7日(木))
取組の背景及び必要性	漁業の盛んな地域にある地元中学生が「海と共に・海の恵み・海を守る」をテーマとした総合学習の時間に、森林と海との関わりについて「遊々の森」のフィールドを活用した林業体験活動を平成15年から取り組んでおり、地域の特性を生かした森林環境教育を行うことができる。
取組の内容	<p>【平成24年度の取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○平成24年2月2日に「遊々の森」の協定を継続し、平成24年4月1日から平成27年3月31日まで更新した。 ○3学年生徒34名を対象に6月5日に事前学習の実施、6月7日に植付・間伐などの林業体験を行った。 ○体験前の事前学習では職員3名を派遣し、森林のはたらきや大切さ、人工林の育て方等についてパワーポイントにより、わかりやすく予習を行った。また、自然に親しむきっかけとなるゲームを行った。 ○林業体験ではスギ苗180本の植樹、コナラの下刈り、スギ林の間伐など職員14名による活動支援を行った。
国有林担当部局・役割	三陸中部森林管理署 森林・林業の普及、体験林業の支援
連携協働相手先・役割	岩手県大船渡市立末 ^{まつさき} 崎中学校 「遊々の森」協定に基づく林業体験活動の実施
取組の結果、反響、今後の課題等	東日本大震災の影響で学校施設が避難所となっているが、1・2学年でワカメの養殖・収穫作業を体験し、さらに森林・林業にも目を向けた活動が行われ、3学年で総合学習の集大成として「森林と海との関わり」を体系的に学習することができた。今後も、生徒らが地域の復興とともに元気を取り戻すため、森林と海との総合学習を望んでおり、継続した活動支援を要望されている。
PRの実施状況及びその期待する効果	PR: プレスリリース、署HPへの取組を掲載 効果: 生徒らが豊かな海を育む山や緑を大切にすることを養い、汗を流して作業する姿が新聞報道された。(2社)

【参考資料】

取組名 「遊々の森」を活用した森林環境教育の支援

○森と海との関わりを事前学習



○体験の前に植付の実技指導



○スギ苗の植付け体験



○先輩が植えたコナラの下刈作業体験



○鋸を使いスギ林の間伐に励む中学生



平成24年度 実施メニュー実施結果表

No. 28 (当初計画: No. 29)

東北森林管理局

取組名	地域住民に対する「国民の森林」の情報発信（継続）
流域名	大槌・気仙川流域
重点事項番号	⑥－63
実施箇所及び実施日	岩手県気仙郡住田町長岩山国有林、桧山国有林 (平成24年10月21日(日))
取組の背景及び必要性	森林・木材情報の提供、国有林の概要など国民に向けた情報発信がより必要となっており、国有林の現場見学会及び森林散策を行い一般市民等にPRを実施している。
取組の内容	<p>【平成24年度の取組内容】</p> <p>○当日は一般公募による12名と国有林モニターの方1名が参加し、国有林で実施している列状間伐モデル林の現場見学会を開催し、伐採列の下の草や広葉樹の生育状況、残存木の成長の様子など間伐の目的や効果を説明した。併せて、当署で行っている猛禽類に配慮した森林施業として、等高線方向に伐採する列状間伐による野生生物の生息環境整備についても紹介した。</p> <p>○五葉山麓において、ヒバの天然林やブナの巨木など多彩な樹木が生い茂る森林浴道を散策し、秋の紅葉を満喫した。また、秋を感じさせる和の伝統色(18色)を印刷したカードと同じ色の木の葉や枝、木の実など自然の物を探し出す「森の色合わせ」という活動を行った。</p>
国有林担当部局・役割	三陸中部森林管理署 (企画、実行)
連携協働相手先・役割	大船渡市、陸前高田市、住田町（広報誌への募集案内掲載） 東海新報社（紙面への募集案内掲載）、五葉山自然倶楽部（会員等への参加協力依頼）
取組の結果、反響、今後の課題等	参加者から、「間伐の意義や重要性を理解できた。」「森林浴によりリフレッシュできた。」等の感想があり、国有林に接する機会を今後も継続して取り組んでいくことが必要である。
PRの実施状況及びその期待する効果	PR：プレスリリース、署HPへの取り組み掲載 効果：参加者の口コミにより国有林の取組に関心を持ってもらうことが期待される。

【 参 考 資 料 】

取 組 名	地域住民に対する「国民の森林」の情報発信（継続）
-------	--------------------------

○列状間伐の説明を聞く参加者



○「森の色合わせ」を楽しむ参加者



○「ブナの広場」で記念撮影



平成24年度 実施メニュー実施結果表

No. 28 (当初計画: No. 29)

東北森林管理局

取組名	地域住民に対する「国民の森林」の情報発信（継続）
流域名	大槌・気仙川流域
重点事項番号	⑥－63
実施箇所及び実施日	①岩手県大船渡市日頃市町 (平成24年7月29日(日)) ②岩手県気仙郡住田町 (平成24年10月28日(日))
取組の背景及び必要性	森林・木材情報、国有林の概要など国民に向けた情報発信がより必要となっており、地域イベントで木工教室を開催し木材とふれあう場を提供した。
取組の内容	<p>【平成24年度の取組内容】</p> <p>①「森と湖に親しむ旬間」行事の「第5回五葉湖畔の集い」に参加し、夏休み期間中の親子を対象に間伐材を使用した木工製品（巣箱・プランターカバー）の製作指導を行い、自然素材の工作に親しんでもらった。</p> <p>②第28回気仙スギまつりに参加し、木や自然にふれあう体験コーナーとして樹木当てクイズや木工細工教室を行い、親子連れや小学生らが楽しむ姿が見られた。</p>
国有林担当部局・役割	三陸中部森林管理署 (協賛、企画、実行)
連携協働相手先・役割	①「森と湖に親しむ旬間」大船渡地区分科会 (主催、企画、実行) ②気仙スギまつり実行委員会 (主催、企画、実行)
取組の結果、反響、今後の課題等	地域で行われる各種イベントに参加し、連携協働相手先の担当者と疎通を図ることにより、地域林業に対して共通の認識を持つことができる。また、参加者が森林・林業に理解を深めてもらうきっかけとなることから、今後も継続した取組が必要である。
PRの実施状況及びその期待する効果	PR: プレスリリース、署HPへの取り組み掲載 効果: 参加者の口コミにより国有林の取組に関心を持ってもらうことが期待される。

【参考資料】

取 組 名 地域住民に対する「国民の森林」の情報発信（継続）

○第5回五葉湖畔の集い

巣箱作りに熱中する小学生



木工細工を楽しむ親子連れ



○第28回気仙スギまつり

樹木当てクイズに挑戦する小学生



木工細工に熱中している小学生

